

# 臨床研修の紹介

## 当院の紹介

横手市は秋田県南部に位置する人口約10万人の都市です。小説「山と川のある町」の舞台となった風情ある町で、冬のかまくらが全国的に有名です。最近ではB1グランプリで横手焼きそばが優勝し注目を集めました。当院は市街地の東端に位置し、横手城のあるお城山のふもとで横手川に面しており、四季を通じて絵になる病院です。平成22年春には増築棟が完成する予定です。



当院は自治体立病院として約120年地域医療に貢献しています。現在、常勤医師数25名、後期研修医2名、初期研修医6名で、医局の規模としては大きくありませんが、その分各科の垣根がなく、他科へのコンサルトがしやすい環境です。若い医師が増え、活気のある医局です。内科研修時は腹部超音波検査、心臓超音波検査、内視鏡検査などを、外科研修では手術はもちろん中心静脈カテーテル挿入などの外科的処置のトレーニングをどんどん行うことができます。平成21年からは麻酔科医師が常勤し、麻酔のトレーニングもしやすくなりました。当院は電子カルテ、フィルムレスであり、離れた場所でも画像やDataを共有でき、大型画面のモニターでカンファレンスを行うなど指導を受けやすい環境です。



当院の特徴は何と言っても人間味豊かな病院であるということで、面倒見のいい院長先生をはじめ、コメディカルのスタッフも協力的で、病院全体の一体感を感じると思います。決して一人で悩ませておいたりしません。皆さんいっしょに働きませんか？地域医療のためにいっしょに働く人をお待ちしています。

# 市立横手病院



- ◆Aコース(内科系プログラム) 募集定員 2名
- ◆Bコース(外科系プログラム) 募集定員 2名
- ◆2年目以降たすきがけ(現在2名)
- ◆後期研修プログラム(現在6名)

お問い合わせ: [yokotehp@yokote-mhp.jp](mailto:yokotehp@yokote-mhp.jp)  
HP: <http://www.yokote-mhp.jp/>



院長  
丹羽 誠

明治22年に開設された秋田県で最も歴史のある急性期総合病院です。そうでありながら、県内で最も早く完全電子カルテ化・フィルムレス化が導入され、医療機器も常に最新のものが入っています。病院機能評価ver.6も県内で最も早く取得しています。対ベッド数に対する常勤医師数、指導医数も県内トップクラスであり、医療教育環境として申し分ない病院です。2010年5月に新館がオープンし、現在244床(急性期225、感染症病床4、透析15)、常勤医33名(初期・後期研修医9名)の中規模総合病院です。

## 【初期研修の特徴】

- ・完全電子カルテ。研修医の机にも1人1台端末PC設置
- ・とくに消化器内科、外科、アレルギー・呼吸器科、整形外科、産婦人科において多数の手技・症例経験が可能
- ・各科の敷居が低く連携が非常にスムーズ
- ・数少ない緩和医療学会研修施設、アレルギー学会教育施設、感染症学会教育施設、麻酔科学会教育施設
- ・感染症に励む者は2年間で抗菌化学療法認定医取得
- ・内科系は3年目の2月に内科学会認定医申請可能



給与 1年次: 税込50万円/月  
2年次: 税込51万円/月  
(1年次から別途賞与あり)  
政府管掌健康保険、厚生年金、雇用保険、労災加入  
学会研究会参加費用の支給有  
住宅: 借上(負担1ヶ月6000円)

## 【1年目終了時点で全員が身につけること】

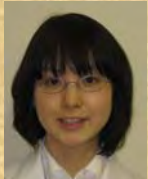
- ・採血、動脈血ガス分析
- ・挿管、心マッサージ等の救急対応(ACLS)
- ・腹部エコー、心エコーの実践
- ・中心静脈カテーテル挿入
- ・グラム染色とその基本的な評価
- ・学会・研究会での演題発表



初期研修医  
本郷修平

## 【2年目終了までに全員が経験することの一部】

- ・内視鏡、その他消化器系検査の実践
- ・消化器外科手術での執刀
- ・心臓カテーテル、循環器系検査の実践
- ・人工呼吸管理、呼吸器系検査の実践
- ・小児科救急対応、血管確保
- ・産婦人科救急、出産の対応
- ・感染対策(ICT活動)、抗菌薬適正使用
- ・緩和ケア、全人的・心療内科的評価の実践



後期研修医  
高木遥子

## ●研修指導医からのメッセージ●

まず周囲の自然豊かな風景とは裏腹に、院内の綺麗さと充実した設備環境に驚くと思います。当院は研修医のうちから経験・習得できる手技が圧倒的に多いため、大病院からたすきがけで選択する病院として定評があります。1年目からのマッチングが少ないのは見知らぬ雪国での生活に躊躇してしまうのかもしれませんが、ですがこの病院での仕事のしやすさ、人間関係の良さ、種々のバランスの良さを真に理解してもらうには1日見学どころか1年でも足りないくらいです。地域救急医療において市中病院の勤務医が年々減少している中、この規模でこれだけの常勤医が在籍し、かつ毎年後期研修医が残っているという実態がこの病院の環境のよさを物語っています。先輩からの評判も聞いてぜひ見学に来てください。



指導医  
齋藤紀先

## 【当院初期研修後の進路】(たすきがけ1年以上含む)

- 2011年 当院後期研修: 整形外科1名  
当院後期研修: 循環器内科1名  
秋田大学大学院: 感染・免疫アレルギー学1名  
西福山病院(広島): 内科1名  
済生会横浜市南部病院: 外科1名
- 2010年 当院後期研修: 外科1名  
秋田大学: 第1内科(消化器)2名  
秋田赤十字病院: 消化器科1名  
高岡病院(兵庫): 精神科1名
- 2009年 当院後期研修: アレルギー科/呼吸器内科1名  
当院後期研修: 消化器内科1名  
聖路加国際病院: 救急救命センター1名  
成仁病院(東京): 精神科1名
- 2008年 当院後期研修: 内科1名  
秋田大学: 泌尿器科1名  
帝京大学: 麻酔科1名  
秋田大学大学院: 感染・免疫・アレルギー学1名

## 【当院で取得可能な資格(研修認定/関連施設)】

内科認定医、外科専門医、消化器外科専門医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医、超音波医学専門医、アレルギー専門医、呼吸器専門医、産科婦人科専門医、整形外科専門医、麻酔科専門医、感染症専門医、Infection Control Doctor、抗菌化学療法認定医、緩和医療学会専門医、心療内科専門医【以上の分野は後期研修も随時受付中！】



秋田美人多数!

徒多数分で託児所あり  
近隣にスキ一場、温泉多数